

X 図書館

1 目的

図書館は、必要な図書館資料を収集・管理し、教職員・学生の利用に供し、教育及び学術研究に資することを目的とする。

2 活動目標

1. 人的・物的教育資源、環境整備と改修を企画立案・運用する。
2. 図書館資源を利用した効果的な学習支援を企画立案・運用する。
2. 図書館の運営に関する企画立案及び運用を効果的に実践する。
4. 図書館事務室の業務処理及び環境の改善を企画立案・運用する。
5. 情報の一元管理及びファイリングシステムを企画立案・運用する。

3 組織

構 成 員	
館 長	鈴木 陽子（教授）
館 員	佐藤 智佳子（副主事）、大島 美知子（主査）、臨時職員 3 名
運営委員	吉野 由美子（准教授）、木村 節子（講師）

4 施設概況

1) 開館

(1)開館時間

曜 日	授業開講期間	左記以外の時間
月～金	9時～19時	9時～17時
土	9時～16時	9時～16時

(2)休館日

日曜日、国民の祝日、飛鷗祭期間、その他館長が必要と認める日。

2) 設備

閲覧室、開架室（K館）と書庫（J館）があり、総延べ面積は、約 355 m²である。設備は閲覧席 38、視聴覚用機材 2 台、利用者用パソコン 4 台（文献検索用含む）、コピー機（白黒・カラー両用）1 台である。K館閲覧室に無線 LAN あり。所蔵資料は図書 40,092 冊、雑誌 676 点、視聴覚資料 1,297 点である。

3) 情報検索

館内で、以下のデータベースによる文献検索ができる。

① 医中誌 Web

国内で発行されている医学、歯学、薬学および看護学などの関連分野のデータベース。
1983 年から検索可能。

② JDreamIII (JMED-Plus)

国内で発行されている看護学、医学、薬学などに関係する文献が 1981 年から検索可能。
医学・薬学予稿集全文データベースも検索できる。

③ CiNii

学協会誌、大学研究紀要、国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどが検索できる。
医学・看護学系以外の論文検索にも使うことができる。

④ 最新看護索引 Web 版

日本看護協会看護教育研究センター図書館で編集している看護文献データベース。国内発行の看護・周辺領域の雑誌・紀要等の中から看護に有用と思われる文献が収録されている。
1987 年から検索可能。

⑤ 系統別看護師国家試験問題 Web

過去の問題、オリジナル模擬問題などの回答・解説を収録している。
問題を解きながら重要事項をチェックできる自己学習に最適なデータベース。

⑥ Pub Med

米国国立医学図書館が提供する 24 時間無料で利用できる医療文献データベース。
1948 年以降に登録された文献データ約 2,000 万件が収録されている。

5 活動概要

1) 図書館整備について

- ① 3 年計画で進めている蔵書データ入力だが、2014 年度は図書データの入力に加えて、雑誌データ入力に着手し、蔵書約 4 万冊のうち約 26,500 冊を入力完了、TIME-OPAC（東海大学蔵書検索）での蔵書検索を可能とした。
- ② 学習、授業支援及び研究支援のための図書、雑誌、視聴覚資料を中心に、国家試験準備対策用参考書や問題集の充実に努めている。
- ③ 2014 年 8 月下旬に、iLiswave-J 導入後初めて、資料 ID 読み取りによる蔵書点検を、図書館を開館しながら実施した。点検対象は K 館配架の看護学分野約 8,000 冊。
- ④ J 館書庫保管の、複本があり利用されていない図書 304 冊を除籍した。
- ⑤ 書架及び蔵書データに「小型本」「大型本」「地図」のコードを設定し、資料を探し易くした。
- ⑥ K 館閲覧室に座席 4 席を追加し利用者に提供した。
- ⑦ ブックディテクションシステムの 2015 年度リニューアルに向けて準備を進めた。

2) 在学生への教育支援

- ① 前期・後期ガイダンスで図書館利用説明を実施した。
- ② 1 年生の前期授業「情報検索と活用」において、本学図書館の館員が 3 回の授業のデータベース検索指導を担当した。
- ③ 2 年生の後期授業「看護研究の基礎」において、学生の図書館での文献検索に、図書館員全員で

対応した。

3) 卒業生、地域利用者への支援

図書館利用について、来館利用に随時対応した。

6 図書館統計

1) 蔵書統計

① 総蔵書数 (冊)

和書	37,736
洋書	2,356
小計	40,092
視聴覚	1,297
合計	41,389

② 雑誌総点数 (点)

和雑誌	646
洋雑誌	30
合計	676

③ 年間受け入れ冊数・点数

A 図書・視聴覚資料冊数 (冊)

	和書	洋書	小計	視聴覚	合計
購入	1,053	0	1,053	60	1,113
寄贈	24	0	24	0	24
合計	1,077	0	1,077	33	1,137

B 雑誌点数 (点)

	和雑誌	洋雑誌	合計
購入	183	4	187
寄贈	129	3	132
合計	312	7	319

C 座席数 (席)

合計	38 席
----	------

2) 利用統計

① 開館日数・入館者数・複写枚数

開館日数	273 日
入館者数	12,968 人
複写枚数	28,609 枚

② 開館時間延長集計

延長開館日数	179 日
人数 18:00	536 人
人数 19:00	162 人

③ 貸出冊数

	図書	視聴覚	合計	オーバーナイト
学生	3,188	1	3,189	
教職員	1,181	88	1,269	65
同窓生	62		62	
合計	4,431	89	4,520	65

※東海大学の機関（付属4病院含む）に所属する同窓生は教職員としてカウント。

④ 相互利用件数

A 文献複写

a 学外からの受付

	伊勢原	その他	合計
件数	6	16	22

b 学外への依頼

	伊勢原	その他	合計
件数	0	18	18

B 図書館利用

他機関からの利用者数	415 人
（その内、同窓生の人数）	207 人

7 評価・改善

図書館システム iLiswave-J 導入後、3年計画で作業を進めた蔵書データ入力は順調に進み、3年目の2015年度には入力完了の見込みとなっている。今後の課題は、利用者への利用指導・広報活動を充実させることである。